

広報委員会
(第25期 第1回)
議 事 要 旨

1. 日 時 令和2年11月13日(金) 16:00~18:00
2. 場 所 オンライン開催
3. 出席者 松下委員、磯委員、狩野委員、大倉委員、所委員、菱田委員、伊藤委員、隠岐委員、辻委員、三成委員、渡辺委員

4. 配布資料

- 資料1-1 広報委員会名簿
- 資料1-2 広報委員会運営要綱
- 資料2 広報委員会の体制について
- 資料3-1 広報委員会運営要綱の改正新旧(案)
- 資料3-2 「学術の動向」分科会設置提案書(案)
- 資料3-3 国内外情報発信分科会設置提案書(案)
- 資料4 日本学術会議第24期パンフレット構成案

5. 議 事

(1) 役員を選出について

- ・委員長の互選を行い、菱田公一委員を選出した。
- ・菱田委員長が副委員長として松下委員、幹事として狩野委員、所委員を指名し承認された。(所幹事が「学術の動向」編集分科会、狩野幹事が国内外情報発信強化分科会を担当)

(2) 広報委員会の今後の運営について

- ・菱田委員長より、第25期における広報委員会の検討事項及び2分科会(「学術の動向」編集分科会、国内外情報発信強化分科会)の設置が提案され了承された。

○「学術の動向」編集分科会

- ・第24期と同様、日本学術協力財団と協力し、「学術の動向」の企画及び編集を行うために設置。
- ・11月幹事会に分科会の設置及び委員を提案することを決定。(委員は広報委員会より所幹事、大倉委員、伊藤委員、辻委員を充て、必要に応じ追加)
- ・なお、第24期の分科会は「学術の動向」の令和3年3月号まで対応済、第25期の分科会は4月号以降を担当する。

○国内外情報発信強化分科会

- ・日本学術会議の活動を集約し、国内・国外へ情報発信する内容について審議するために設置。

- ・11月幹事会に分科会の設置を提案。委員は、幹事会、科学と社会委員会、国際委員会とも相談の上、12月幹事会において提案することとした。

(3) 第25期パンフレットの作成について

- ・松下副委員長を中心に検討することとした。
- ・構成は第24期から変更せず、内容のアップデートを行うこととする事とした。
- ・年内に大筋の内容を固め、3月中に発行することとした。

(4) 質疑応答

○パンフレット等について

- ・パンフレットは見てもらう対象を明確化し、その対象に相応しい内容とする必要があるのではないかと。
- ・パンフレットを簡略化したリーフレットを作成しているが、別の内容で作成してもよいのではないかと。(パンフレットは学術会議の概要説明、リーフレットは学術会議に関する情報をQ&A形式で作成するなど)
- ・パンフレットやリーフレットは3年に1度しか作成しないため、内容が陳腐化しやすい。掲載内容を工夫する必要がある。

○学術会議ホームページについて

- ・学術会議ホームページのトップページは文字が多く、一般の方からはとりつきづらい。他の機関のホームページも参考に、構成や内容を検討する必要がある。
- ・学術会議の情報を動画の対談形式でかみ砕いて説明することも考えられる。
- ・最近実施した記者会見の資料が掲載されているが、Q&Aの見せ方を工夫する必要があるのではないかと。
- ・第24期にホームページの改修を行ったが、予算の関係で、トップページ等一部のスマートフォン対応を行った。
- ・パンフレットの作成経費はできるだけ簡略化し、可能な限りホームページの改修に予算を充てるべきではないかと。

(5) その他

- ・委員間での連絡や意見交換等を行えるようにするため、メールアドレスを共有することについて了承。
- ・議事要旨については、事務局が原案を作成の上、委員長に確認後、各委員にメールで照会する。最終的な確定は委員長一任とすることです承。
- ・次回の委員会開催は12月中旬頃とする。

以上